

指導と評価の年間計画（2008・H20年度）

教科	科目	開設学年	単位数	教材名等
数学	教養数学	3	3	一般知能試験問題集

到達目標	今までに学んだ諸知識の中で、一般社会でも必要とされる数学的な内容の基礎的概念や原理・法則の理解を深める。
到達目標に向けての具体的な取り組み【指導上の】留意点	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎となる基本的な定理・公式を再度理解させる。 2. 演習を通じて、具体的な問題を解く応用力を養う。

月	進度（単元・章・項）	指導内容（項目／活動）	評価方法等	評価のポイント
4 5 6 7	数的・判断推理 (数量推理)	<p>簡単な計算</p> <p>対象となる問題は、一般知能試験に頻繁に出題される傾向の問題である。最初に問題の解説とヒントを示し、解かせる。時間あれば、類題プリントを解かせ、提出させる。</p> <p>代数の応用 (同上)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査。 ・取り組み状況。 ・問題をどれだけ解いているか。 ・課題提出。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への集中度。 ・基本項目の定着度。 ・疑問点、理解しがたい点等の処理。
8 9 10 11 12	<p>数的・判断推理 (数量推理)</p> <p>数的・判断推理 (図形と 論証推理)</p>	<p>割合・混合 (同上)</p> <p>幾何学的問題 (同上)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査。 ・取り組み状況。 ・問題をどれだけ解いているか。 ・課題提出。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への集中度。 ・基本項目の定着度。 ・疑問点、理解しがたい点等の処理。
1 2	数的・判断推理 (図形と 論証推理)	空間把握 (同上)	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査。 ・取り組み状況。 ・問題をどれだけ解いているか。 ・課題提出。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への集中度。 ・基本項目の定着度。 ・疑問点、理解しがたい点等の処理。